

様式第9号（第5条関係）

令和 7 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所 在 地	笠岡市横島156-2
協 議 会 名	富岡南地区まちづくり協議会
協 議 会 長 名	会長 畑田 博通

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）
変更申請書（兼）実績報告書

令和 6 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 76 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

1 変更交付申請額 962,576 円
(交付金決算額)

[内訳] (単位：円)

交付決定額（Ⅰ）	変更交付申請額（Ⅱ） (交付金決算額)	返還額 (Ⅰ)－(Ⅱ)
1,018,000	962,576	55,424

2 交付金が減額変更になった理由

人件費が少なくて済んだ為。

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書（様式第10号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書（様式第11号）
- (3) 支払書類（レシート等）の原本
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第10号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書

協議会名 富岡南地区まちづくり協議会

実施期間		令和 6 年4月1日 から 令和 7 年3月31日 まで			
開催結果	会議の種類	開催結果			
	総会 ※または総会に準ずるもの	開催時期： 5 月、 開催形式： 対面			
開催結果	その他会議	開催回数： 5 回 会議の種類： 総会5月26日、理事会7月21日、9月26日、11月10日、1月19日			
活動費の活動結果	活動名	活動実施による成果及び課題		具体的な活動内容	
	広報誌発行活動	成果	各種イベント等の実施に併せて毎年継続してかわら版を発行しており、本年度は発行回数の増加もできた。協議会活動内容が地区内で認知されつつある。		①かわら版発行回数6回 ②役員改選・総会内容等の報告、各種イベントの案内・実施内容の報告 ③配布方法は各世帯に配布 ④ホームページには載せていない
		課題	地域全体へさらなる認知が図られるよう、また各活動への参加を呼び掛ける工夫も必要である。		
	盆踊り大会	成果	コロナ禍から従来通りの参加人員が戻った。今年は催し物をバルーンでの演技に変更しており、小さい子供連れの世帯が目立つようになった。夜店等の準備・運営も大変であるが役員以外の協力があつた。		・舞台上及びまわりを輪になって2曲を繰り返し踊る。イベントを挟みもう一度繰り返した。 ・イベントとしてバルーンアートの実施。 ・夜店を開催した。
		課題	参加者が地区的に見れば片寄っている。遠隔地からの参加がほとんど見受けられない。さらなるPRが必要である。		
	自主防災	成果	昨年は、AEDの使い方をレクチャーしていただいたが、今年は、水消火器を用いた消火訓練と土嚢の作成を行った。		・笠岡市消防署職員を講師に防災講座を実施した。 ・水消火器を用いた消火訓練を1人1回づつ行った。 ・土嚢の作成は、堤防のように置く置き方や土嚢のくくり方をわかりやすく教えていただいた。
		課題	参加人数は30人程度と多くあつたが、若い方の参加を促していきたい。		
	秋祭り	成果	子供たちは地域の伝統行事に楽しく参加できた様子である。地区内でみこしがなくなっている地区からの参加もあり好評であつた。		・地区内の神社主導の神輿とは別に町内で管理する「だんじり」を運行した。 ・小さい子供を「だんじり」に乗せ、概ね小学1年生以上が大人のサポートを受けて町内を回るものである。
		課題	昨年、子供に怪我をさせてしまった経緯から安全対策の強化でスピーカーと無線を購入して、祭りを開催した。		

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

活動費の活動結果	活動名		活動実施による成果及び課題		具体的な活動内容	
	町内清掃活動	成果	全地区内での定期的な清掃活動を行っており環境美化が保たれている。			・地区内周辺の共同清掃活動、草刈り等をした。
		課題	各地区共に高齢化が進んでおり、急斜面の草刈り、広範囲での手作業は対応が難しくなっている。			
	敬老活動	成果	会場は富岡南地区全体から見ても至近距離で、平坦な道のりで容易に参加でき好評であった。当地で初めての開催であったが、スタッフ（約２０人）は町協の役員を中心に愛育委員等の協力がありスムーズな運営ができた。。			・前回までは全富岡地区合同で富岡会館で開催していたが、今回より富岡南地区は地区内にある笠岡東公民館に変更した。 ・協議会会長の挨拶に始まり、来賓挨拶、各種団体の演目（保育園児他４団体）を披露した。 ・協議会独自の来場記念品の配布をした。
		課題	対象人数は２００人程度であるが出席者は３５人と少人数であった。地区全体にもっと周知を図る必要がある。			
	もちつき大会	成果	子供達は子供用の杵でもちをつき、アンもちを丸めるなどの体験ができ大変喜んでくれた。トン汁作りを通して調理方法、量等で炊き出し時の実施訓練もできた。役員以外で協力してくれる人も多かった。			・大人用、子供用の杵を用意してのもちつき及び炊き出し時の練習として地域の栄養委員にも参加してもらいトン汁を作った。
		課題	幼児、小学低学年の参加は多くみられたが、高学年の参加は低調であった。興味を持たせるような工夫が必要である。			
	行政間連携事業					
		成果				
		課題				
	行政間連携事業					
		成果				
課題						

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

様式第11号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書

協議会名 富岡南地区まちづくり協議会

【収入の部】					(単位：円)
費 目	予算額	決算額	差引	摘 要	
市交付金(①+②)	(Ⅰ) 1,018,000	1,018,000	0		
①市交付金	1,018,000	1,018,000	0		
②市交付金加算枠	0	0	0		
広報活動		0	0	広報発行数：年 回	
まちづくり計画策定		0	0	交付金の種類： 交付金	
行政間連携事業		0	0	策定期間：	
				交付金の種類： 交付金	
その他収入	0	0	0		
			0		
			0		
			0		
			0		
計	1,018,000	1,018,000	0		
【支出の部】					(単位：円)
費 目	予算額	決算額	差引	摘 要	
人件費	243,000	25,000	218,000	別紙「【運営費】出納簿」のとおり	
賃借料	120,000	120,000	0	〃	
光熱水費		0	0	〃	
運営費	99,000	71,678	27,322		
消耗品費	28,000	20,635	7,365	別紙「【運営費】出納簿」のとおり	
食糧費	13,000	10,197	2,803	〃	
印刷製本費	15,000	0	15,000	〃	
修繕料	0	0	0	〃	
通信運搬費	14,000	13,210	790	〃	
手数料	2,000	1,500	500	〃	
使用料及び賃借料	27,000	26,136	864	〃	
		0	0	〃	
		0	0	〃	
活動費	556,000	745,898	△ 189,898		
広報誌発行活動	22,000	18,216	3,784	別紙「【活動費】積算資料①」のとおり	
盆踊り大会	142,000	398,314	△ 256,314	別紙「【活動費】積算資料②」のとおり	
自主防災	58,000	58,344	△ 344	別紙「【活動費】積算資料③」のとおり	
秋祭り	131,000	160,351	△ 29,351	別紙「【活動費】積算資料④」のとおり	
町内清掃活動	30,000	8,778	21,222	別紙「【活動費】積算資料⑤」のとおり	
敬老活動	111,000	55,698	55,302	別紙「【活動費】積算資料⑥」のとおり	
もちつき大会	62,000	46,197	15,803	別紙「【活動費】積算資料⑦」のとおり	
行政間連携事業	0	0	0		
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑩」のとおり	
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑪」のとおり	
			0		
			0		
計	1,018,000	962,576	55,424	決算額のうち市交付金分 (Ⅱ) 962,576	

市交付金の返還額

(Ⅰ) － (Ⅱ) 55,424 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目 人件費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	5	28	事務員	人件費 5 月分	4,000	4,000
2	6	7	22	事務員	人件費 7 月分	8,000	12,000
3	6	9	30	事務員	人件費 9 月分	4,000	16,000
4	6	11	11	事務員	人件費 1 1 月分	4,000	20,000
5	7	1	21	事務員	人件費 1 月分	5,000	25,000
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						25,000	

出 納 簿

交付金区分	運営交付金	
活動名	運営費	
費目	賃借料	
No.	1	

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	7	3	19	樋守地区協議会	集会所年間賃貸料	120,000	120,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						120,000	

出 納 簿

交付金区分	運営交付金	
活動名	運営費	
費目	需用費	消耗品費
No.	1	

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	4	26	(有)吉見紙文具店	上質紙A4 500枚 (総会用)	2,376	2,376
2	6	5	16	(株)ユーホー	テプラテープ 2 本	2,499	4,875
3	6	5	16	エディオン	USB 3 本	2,940	7,815
4	6	9	4	ザ・ビック	コピー用紙	2,010	9,825
5	6	11	1	エディオン	プリンターインク	8,800	18,625
6	6	10	30	ザ・ビック	コピー用紙	2,010	20,635
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						20,635	

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目 需用費 食糧費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	5	23	ザ・ビッグ	お茶（24本入り）総会用	1,995	1,995
2	6	7	20	ザ・ビッグ	お茶・コーヒー	5,449	7,444
3	6	11	18	ザ・ビッグ	コーヒー代	1,067	8,511
4	7	1	15	ハローズ	コーヒー代	1,686	10,197
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						10,197	

出 納 簿

交付金区分	運営交付金	
活動名	運営費	
費目	役務費	通信運搬費
No.	1	

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	4	25	KDDI	携帯電話代自払い	2,200	2,200
2	6	6	25	KDDI	携帯電話代自払い	2,202	4,402
3	6	8	26	KDDI	携帯電話代自払い	2,202	6,604
4	6	10	25	KDDI	携帯電話代自払い	2,202	8,806
5	6	12	25	KDDI	携帯電話代自払い	2,202	11,008
6	7	2	25	KDDI	携帯電話代自払い	2,202	13,210
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						13,210	

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目 役務費 手数料

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	4	26	市民活動支援センター	団体登録料	1,500	1,500
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						1,500	

運営交付金

運宮費

使用料及び賃借料

1

[illegible]

事業費計	18,216	円
------	--------	---

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回＝15,400円
計	0	

[illegible]

事業費計	398,314	円
------	---------	---

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
イベントのお礼	25,000	パルーンアートの演技
計	25,000	

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回＝15,400円
計	0	

[illegible]

事業費計	58,344	円
------	--------	---

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

[illegible]

事業費計

1 円

160,351

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回＝15,400円
計	0	

[illegible]

事業費計

四

8,778

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回＝15,400円
計	0	

[illegible]

事業費計

四

55,698

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
演者御礼	9,223	お菓子
演者御礼(4団体)	12,000	市内共通券
計	21,223	

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

[illegible]

事業費計	46,197	円
------	--------	---

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

[illegible]

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 1

協議会名	富岡南地区まちづくり協議会
活動名	広報誌発行活動

活動目的	まちづくり協議会の活動状況を地区住民に周知してもらうため。
活動内容	①かわら版の発行回数は4～6回 ②内容:(1)総会後に内容についての報告 (2)各種活動計画・結果についての報告 ③配布方法:各世帯に配布する。 ④HPIには載せていない。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	2
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
各種イベント等の実施に併せて毎年継続してかわら版を発行しており、本年度は発行回数の増加もできた。協議会活動内容が地区内で認知されつつある。	地域全体へさらなる認知が図られるよう、また各活動への参加を呼び掛ける工夫も必要である。
今後の活動の方向性・改善策 従来通りかわら版等の発行により、活動内容の周知を図る。地区内の状況等も取り入れる。	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 2

協議会名	富岡南地区まちづくり協議会
活動名	盆踊り大会

活動目的	地区住民が集い、人々の親睦・つながりを深め富岡南地区の活性化を図る。子供とふれあい思い出づくりをさせる。
活動内容	盆踊りの実施に併せ、金魚すくい、打ち上げ花火、アートでの実演、更には焼きそば・うどん等の夜店の出店を行う。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
コロナ禍から従来通りの参加人員が戻った。今年は催し物をパルーンでの演技に変更しており、小さい子供連れの世帯が目立つようもなった。夜店等の準備・運営も大変であるが役員以外の協力があつた。	参加者が地区的に見れば片寄っている。遠隔地からの参加がほとんど見受けられない。さらなるPRが必要である。
今後の活動の方向性・改善策	
老若男女問わず楽しく集える大会を目指したい。	

自己評価シート

（ 令和 6 年度 ）

No. 3

協議会名	富岡南地区まちづくり協議会
活動名	自主防災

活動目的	地区住民の防災意識の高揚と防災知識の浸透を図る。
活動内容	市の防災訓練への参加、地区での防災訓練の実施・学習等を行う。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
昨年は、AEDの使い方をレクチャーしていただいたが、今年は、水消火器を用いた消火訓練と土嚢の作成を行った。	参加人数は30人程度と多くあったが、若い方の参加を促していきたい。
今後の活動の方向性・改善策 継続した活動が重要であり、より多くの住民、団体への呼びかけが必要である。	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 4

協議会名	富岡南地区まちづくり協議会
活動名	秋祭り

活動目的	地区の伝統行事に参加することで住民が集い人々の親睦・つながりを深め富岡南地区の活性化を図る。子供とふれあい思い出づくりをさせる。
活動内容	歌の練習、おみこし・だんじりの運行を行う。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
子供たちは地域の伝統行事に楽しく参加できた様子である。地区内でみこしがなくなっている地区からの参加もあり好評であった。	昨年、子供に怪我をさせた経緯から安全対策の強化でスピーカーと無線を購入して、祭りを開催した。
今後の活動の方向性・改善策	
昨年、子供に怪我をさせた経緯から安全対策に力を入れたが、安全を確保する為には、多くの人手が必要であり、広報誌等の活動や地域住民への呼びかけにより多くの人の参加を促す。	

自己評価シート

（ 令和 6 年度 ）

No. 5

協議会名	富岡南地区まちづくり協議会
活動名	町内清掃活動

活動目的	地区内の美化に努めることで、住民のボランティア精神の醸成を図る。
活動内容	地域内周辺の共同清掃活動、草刈り等を行う。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
全地区内での定期的な清掃活動を行っており環境美化が保たれている。	各地区共に高齢化が進んでおり、急斜面の草刈り、広範囲での手作業は対応が難しくなっている。
今後の活動の方向性・改善策	
地域の環境美化が守られるよう継続した活動が必要である。	

自己評価シート

（ 令和 6 年度 ）

No. 6

協議会名	富岡南地区まちづくり協議会
活動名	敬老活動

活動目的	お年寄りとの交流を深める。富岡南地区での単独実施2年目となり、継続開催の基礎固めをする。
活動内容	富岡南地区単独での敬老会の準備・実施を行う。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
会場は富岡南地区全体から見ても至近距離で、平坦な道のりで容易に参加でき好評であった。当地で初めての開催であったが、スタッフ(約20人)は町協の役員を中心に愛育委員等の協力がありスムーズな運営ができた。	対象人数は200人程度であるが出席者は35人と少人数であった。地区全体にもっと周知を図る必要がある。
今後の活動の方向性・改善策 笠岡東公民館での開催は地域にとって至近距離であるが、対象者と参加の幅を少しでも埋める為の広報活動に力を入れていきたい。	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 7

協議会名	富岡南地区まちづくり協議会
活動名	もちつき大会

活動目的	地区住民が集い、人々の親睦・つながりを深め富岡南地区の活性化を図る。子供に杵を使ってのもちつきを体験させ、思い出作りをさせる。
活動内容	地区住民、特に子供同士の交流の活性化が図られる。トン汁の炊き出しは災害時を想定しての訓練にもなる。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
子供達は子供用の杵でもちをつき、アンもちを丸めるなどの体験ができ大変喜んでくれた。トン汁作りを通して調理方法、量等で炊き出し時の実施訓練もできた。役員以外で協力してくれる人も多かった。	幼児、小学低学年の参加は多くみられたが、高学年の参加は低調であった。興味を持たせるような工夫が必要である。
今後の活動の方向性・改善策	
もちを地域でつくということは、改めて重要な取り組みの一つだと思う。衛生面には十分配慮が必要だが、伝統を守るという意味でも継続していきたい活動の一つだ。	